各位



株式会社 FRONTEO

代表取締役社長 守本正宏 (コード番号: 2158 東証マザーズ) (NASDAQ ティッカーシンボル: FTEO) 問合せ先 財務部長 前田晃洋 電話番号 03-5463-6344

(訂正) 平成29年3月期通期予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成29年5月15日に公表いたしました「平成29年3月期通期予想値と実績値との差 異に関するお知らせ」の記載に、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお 知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯

当社は、米国での営業力を強化するため 2015 年 7 月に e ディスカバリーベンダである米国法人 EvD, Inc. (以下、「EvD」という) を買収し、2016 年 7 月には同じく当社の米国子会社であった Tech law Solutions, Inc. 及び UBIC North America, Inc. と合わせて 3 社を統合し、FRONTEO USA, Inc. (以下、「FUSA」という) としております。

当社は、前期 2016 年 3 月期の内部統制に係る監査で当社監査法人である新日本有限責任監査法人(以下、「監査法人」という)より米国子会社に係る重要な不備について指摘を受けておりますが、当期において、これまで監査法人の四半期レビュー及び期末監査に対して真摯に取り組み、最善の努力を続け当該指摘の解消に邁進して参りました。一方、当期 2017 年 3 月期の期末監査において、決算短信発表後に、FUSA の一部の売上高に関する計上時期の判断及び FUSA の売掛金の回収可能性について監査法人より指摘を受け、当社において慎重に検討した結果、当該指摘に従い財務諸表を修正することが妥当と判断致しました。

2. 訂正の内容

今回の訂正は、主として、1) 2015年7月の EvD 買収時の処理に起因する FUSA の売上高の修正、2) FUSA の売掛金の回収可能性の判断に基づく同社の売上高の修正であります。これらはいずれも当期 2017年3月期の期末監査手続時に監査法人より新たに指摘を受けたものであります。

これらの訂正が 2016 年3月期の連結財務諸表にもたらす金額的重要性は低く、また質的重要性も低いと考えられるため、過年度財務諸表の修正再表示はせず、2017年3月期における財務諸表を修正することと致しました。また、本訂正が当社経営実態に影響を与えるものではないと考えており、平成 30 年3月期連結業績予想の変更は行っておりません。

3. 訂正後の状況

今回の監査法人との協議を踏まえ、昨年から指摘を受けている米国子会社の収益認識について、会計上の問題点は基本的には解消したものと考えております。また、内部統制上の課題についても経営管理システムの改善、業務の適正化、人材強化など多方面から解決に向け大きく前進致しており、引き続き本社のより強いリーダーシップのもと連結グループ全体として内部統制をさらに強化していく所存であります。

4. 訂正箇所及び訂正内容

(訂正前)

【連結】

1. 平成29年3月期通期連結業績予想と実績の差異(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

				親会社株主に帰属する	1株当たり
	去上古	学 类和 米	☆ 学 4 1 + +		当期純損失
	売上高	営業利益	経常利益	当期純損失	(∇)
				(Δ)	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,800	△850	Δ860	Δ700	Δ19.47
実績値(B)	<u>11,494</u>	<u>∆929</u>	<u>∆965</u>	<u>∆771</u>	<u>∆21.21</u>
増減額(B-A)	<u>∆306</u>	<u>∆79</u>	<u>∆105</u>	<u>∆71</u>	1
増減率 (%)	<u>∆2.6</u>	l	l	l	l
(ご参考) 前期実績	10,553	71	25	Δ194	△5.47
(平成28年3月期)					

(訂正後)

【連結】

				親会社株主	1株当たり
	去 L 音	営業利益	奴 告刊 光	に帰属する	当期純損失
	売上高	呂耒州盆	経常利益	当期純損失	(Δ)
				(Δ)	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,800	△850	Δ860	△700	△19.47
実績値(B)	<u>11,207</u>	<u>∆1,206</u>	<u>∆1,254</u>	<u>∆948</u>	<u>∆26.07</u>
増減額(B-A)	<u>∆593</u>	<u>∆356</u>	<u>∆394</u>	<u>∆248</u>	
増減率(%)	<u>∆5.0</u>	l	l	l	l
(ご参考) 前期実績	10,553	71	25	Δ194	△5.47
(平成28年3月期)					

(訂正前)

【個別】

1. 平成29年3月期通期個別業績予想と実績の差異(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり
				当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,570	260	115	3.20
実績値(B)	4,430	<u>120</u>	<u>61</u>	<u>1.68</u>
増減額(B-A)	<u>∆140</u>	<u>∆140</u>	<u>∆54</u>	_
増減率(%)	<u>Δ3.1</u>	<u> ∆53.7</u>	<u>∆46.9</u>	_
(ご参考) 前期実績				
(平成28年3月期)	4,560	189	74	2.09

(訂正後)

【個別】

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	4,570	260	115	3.20
実績値(B)	<u>4,415</u>	<u>52</u>	<u>2</u>	0.08
増減額(B-A)	<u>∆155</u>	<u>∆208</u>	<u>∆113</u>	_
増減率(%)	<u>∆3.4</u>	<u>∆80.0</u>	<u>∆98.3</u>	_
(ご参考) 前期実績				
(平成28年3月期)	4,560	189	74	2.09